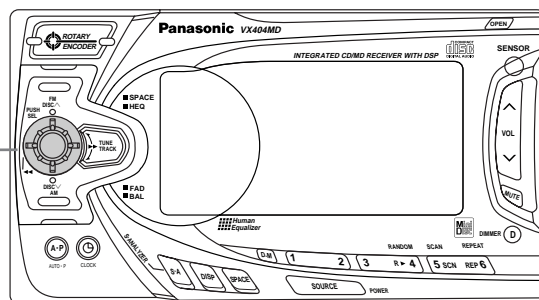


# その他の設定

デジタルジョイスティック  
D.J エンコーダ



## 機能コントロールモードにする

### モードセレクト

D.J エンコーダ (SEL ボタン) を押す。  
ボタンを押すごとに、モードが次のように切り替わります。

▶ 通常モード

サウンドコントロールモード (P.38 ~ 45 参照)

機能コントロールモード (P.50 ~ 54 参照)



### お知らせ

設定・調整の途中では通常モードのボタン操作ができませんので、いったん通常モードに戻してください。

設定・その他

## 設定する機能を選ぶ

### 機能コントロールモード

① SEL ボタン (D.J エンコーダ) を2回押す。



2回押す

② D.J エンコーダを回す。

右に回すと、次のように切り替わります。(左に回す：逆回り)

通常モード

▶ BEEP SELECT : ボタン操作を音で確認する (P.51 参照)

ROTARY SEL : D.J エンコーダを回す動作で操作できる機能を設定する (P.51 参照)

SPEANA SPEED : スペアナ表示の動きの速さを設定する (P.52 参照)

MUTE KEY SEL : MUTE (ATT) ボタンの機能を設定する (P.52 参照)

TITLE SCROLL : MDタイトルをスクロールさせる (P.53 参照)

AUX IN SET : サウンドソース切り替え時の外部入力の有無を設定する。(P.53 参照)

HUMAN EQ SET : HEQ の音質調整モードを設定する (P.54 参照)



### お知らせ

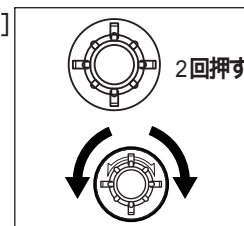
各機能が表示されている間 (約10秒間) に次の操作をしないと、自動的に通常モードに戻ります。

## ボタン操作を音で確認する

### ビープ音

ボタンを押したときに出る音（操作音）の有無を設定します。[初期設定：BEEP ON]

- ① 機能を“BEEP SELECT”にする。(P.50 参照)

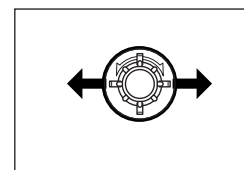


- ② D.J. エンコーダーを左右に倒す。

右に倒すごとに、次のように切り替わります。(左に倒す：逆回り)

▶ BEEP ON : センタースピーカーから操作音が出る。(ビープ音)

└ BEEP OFF : 操作音をなくす。(出なくなる)

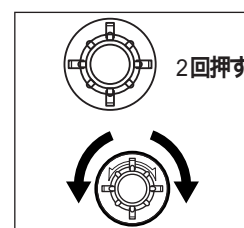


## D.J. エンコーダーを回す動作で操作できる機能を設定する

### D.J. エンコーダー設定

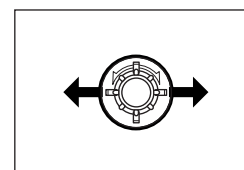
D.J. エンコーダーを回す動作で操作できる機能を好みに合わせて設定できます。  
[初期設定：ROTARY HEQ]

- ① 機能を“ROTARY SEL”にする。(P.50 参照)



- ② D.J. エンコーダーを左右に倒す。

右に倒すごとに、次のように切り替わります。(左に倒す：逆回り)



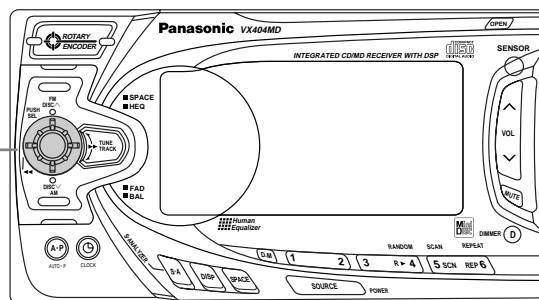
▶ ROTARY HEQ : ヒューマンイコライザーの音質調整を操作できる。  
(右に回す：UP方向の切り替え / 左に回す：DOWN方向の切り替え)

ROTARY VOL : 音量調整を操作できる。  
(右に回す：音量が上がる / 左に回す：音量が下がる)

└ ROTARY UP/DW : サウンドソースごとにそれぞれの操作ができる。  
TUNER 周波数設定 CD, MD, CHANGER 選曲  
TAPE 巻戻し / 早送り, TPS (頭出し)  
(右に回す：UP方向, 送る / 左に回す：DOWN方向, 戻る)

# その他の設定 (つづき)

デジタルジョイスティック  
D.J エンコーダー

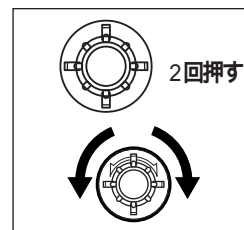


## スペアナ表示の動きの速さを設定する

### スペアナスピード

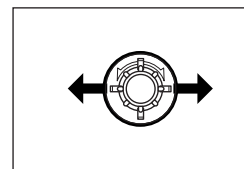
スペアナ表示の動きの速さを変えることができます。[初期設定：SPEANA FAST]

- ① 機能を“SPEANA SPEED”にする。(P.50 参照)



- ② D.J エンコーダーを左右に倒す。

右に倒すごとに、次のように切り替わります。(左に倒す：逆回り)



▶ SPEANA FAST : スペアナ表示の動きが速くなる。

◀ SPEANA SLOW : スペアナ表示の動きが遅くなる。

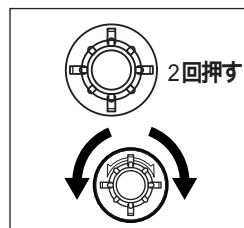
## MUTE (ATT) ボタンの機能を設定する

### MUTE ボタン設定

MUTE (ATT) ボタンを押すと、一時的に本機の音量が下がります。(P.48 参照)

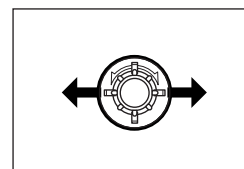
音量の下がりがたは、設定 (MUTE または ATT) によって異なりますので、お好みに合わせて設定してください。 [初期設定：MUTE KEY]

- ① 機能を“MUTE KEY SEL”にする。(P.50 参照)



- ② D.J エンコーダーを左右に倒す。

右に倒すごとに、次のように切り替わります。(左に倒す：逆回り)



▶ MUTE KEY : MUTE(ATT)ボタンを押すと、音量が0(無音)になる。MUTE

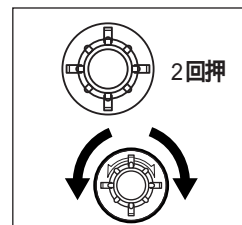
◀ ATT KEY : MUTE(ATT)ボタンを押すと、音量が約1/10に下がる。ATT

## MDタイトルをスクロールさせる

### タイトルスクロール

MDタイトル表示 (P.29, 37 参照) は、連続してスクロールさせたり、静止させたりすることができます。  
[ 初期設定 : SCROLL ON ]

- ① 機能を “ TITLE SCROLL ” にする。( P.50 参照 )

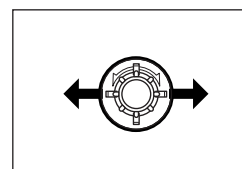


- ② D.J エンコーダーを左右に倒す。

右に倒すごとに、次のように切り替わります。(左に倒す：逆回り)

▶ SCROLL ON : MDタイトル表示が、連続してスクロールする。

◀ SCROLL OFF : MDタイトル表示が一周スクロールしたあと、静止する。



### お知らせ

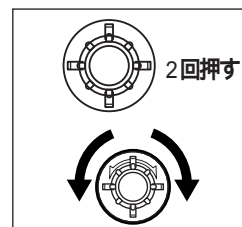
MDタイトルスクロールが “ OFF ” のときに、DISP ボタンを2秒以上押すと、表示を一周だけスクロールすることができます。再スクロール

## サウンドソース切り替え時の外部入力の有無を設定する

### ソース設定 (AUX)

外部入力をご使用にならないときは、サウンドソースを選ぶときに AUX IN へ切り替わらないよう設定  
できます。  
[ 初期設定 : AUX IN ..... ON ]

- ① 設定項目を “ AUX IN SET ” にする。( P.50 参照 )

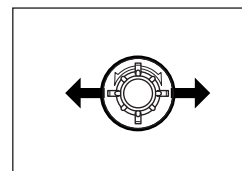


- ② D.J エンコーダーを左右に倒し、表示を選択する。

右に倒すごとに、次のように切り替わります。(左に倒す：逆回り)

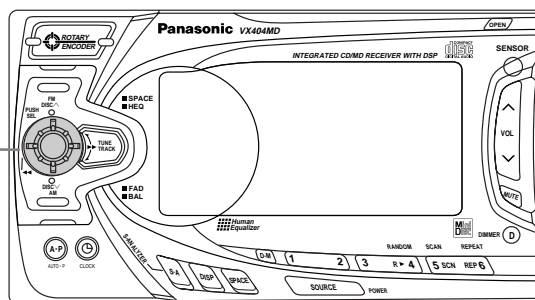
▶ ON : SOURCE ボタンを押して、切り替えができる。

◀ OFF : SOURCE ボタンを押しても、切り替わらない。



## その他の設定 (つづき)

デジタルジョイスティック  
D.J エンコーダー

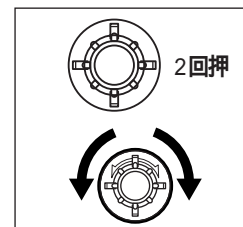


## HEQ の音質調整モードを設定する

### HEQ 設定

HEQ の音質調整には2つのモードがあります。お好みに合わせて設定してください。  
[ 初期設定：HEQ NORMAL ]

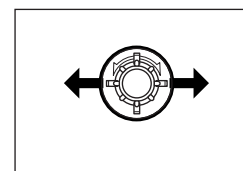
- ① 機能を“ HUMAN EQ SET ”にする。( P.50 参照 )



- ② D.J エンコーダーを左右に倒す。

右に倒すごとに、次のように切り替わります。(左に倒す：逆回り)

- HEQ NORMAL : 49パターンの中から音質を選べ、複雑なイコライザー調整が簡単にできる。音楽ソフトのジャンルや自分の気分に合った音質を設定する。
- HEQ DAY&NIGHT : 朝・昼・夜 の時間帯によって、音質が自動的に切り替わる。それぞれの時間帯で、7パターンの中から音質を選べる。



### お知らせ

時計調整されていないときは、“ DAY&NIGHT ” を選択できません。